

公立高等学校普通科の通学区・西播学区を拡大しないことを求める意見書

兵庫県教育委員会は、2009年度「兵庫県高等学校通学区域検討委員会」を設置し、学区の見直しに関する「中間まとめ」を2010年に発表した。

その後、県教育委員会は、各地域で意見交換会を実施するとともに、2月末までの間で、広く県民への意見募集を実施している。

しかし、「中間まとめ」で学区拡大の方向性が提言されていることから、西播学区が拡大される可能性がある。

学区が拡大されると受験競争がさらに激化するだけでなく、遠方の高校への通学は、生徒及び保護者に経済的、時間的な大きな負担が生まれ、また、学区の拡大は大都市部への生徒の流入が起こり、地域の高校への入学希望者が減少することが予測され、地方の高校の統廃合にも拍車がかかるものである。地域における高校は、地域住民の財産であり、地域の子どもたちの教育を保障する場でもある。

地域に根ざした地元の高校へ、地域の生徒が進学できる現行の西播学区を拡大しないよう強く要請する。

記

- 1 公立高等学校普通科の西播学区を拡大しないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成23年3月24日

兵庫県教育委員会教育長 大西 孝 様

たつの市議会議長 井上 仁